瀬戸内ルート 4 児島の歴史を探るみち



主な見どころ



野崎家旧宅は、創業者が天保4年 (1833年)頃から建築した屋敷である。 表書院、長屋門、御成門など、当時の 貴重な建造美を今に伝える文化財とし て、昭和52年に岡山県の史跡に指定さ れた。



塩田王と呼ばれた野﨑武左衛門のため に建てたオベリスク型(方尖塔)の記念 碑。基壇・台座を含め、高さ約18m。 土木技師山田寅吉の設計で、日本でも 珍しいエジプト趣味の建造物である。 (国登録・建造物)

